

2015年5月14日

新規システム開発案件リクエスト表

一般社団法人日本ニアショア開発推進機構
※第三者への転送や配布を禁じます。

(顧客について)

- 依頼元：東証一部上場ITベンダー
- 顧客担当者の属性：開発部門管理職
- 状況：オフショア検討からニアショアへの移行
- 優先順位の考え：価格優先・リソース確保優先・スピード優先・生産性優先
- 開始時期：応相談

○案件概要：

ニアショアエンジニアリングサービス案件（リモート開発・ラボ型）になります。

コスト競争力の強化+体制確保のリスク回避の目的でフィリピン、ベトナムでのオフショアを検討していましたが、現地コストとブリッジSE等のコストを勘案すると少なくとも初年度は単純にはコストメリットを得にくいという結論に至ったので、品質とコミュニケーションの容易さから、ニアショアの活用へシフトを検討しています。

発注範囲は、プロジェクトの特定の工程、あるいは特定のサブ機能などの依頼を想定しており、短期間ではなく中長期でのパートナーシップ構築を考えています。

○開発対象

自社ECサイト構築パッケージのカスタマイズ

○想定している体制

3-5名のいわゆるラボ型リモート開発

契約期間を3,6,12ヵ月などに設定し、3-5名など固定で確保する
オフショアで良くあるラボ型の契約のイメージを想定。

○使用技術・開発プロセス

技術スキル：Java,Oracleに特化

開発プロセス：原則ウォーターフォール

○開発の進め方

先方の標準ルールに従った開発手法、プロジェクト管理手法を採用

○ニアショア機構コメント

顧客の優先順位として価格面が上位になっていますが、顧客側の開発ルールにのって実施ができるので、リモート開発・ラボ型の開発経験が少ない企業にとっては経験値をつめる良い機会かと思います。また、自社サービス開発を検討されている企業のとっても得るものはあるかと思います。

○ご紹介について

当機構の認定ニアショアベンダー企業を優先させていただいており、案件送付から5営業日までに一定数の認定企業のエントリーがあった際は、募集を一次終了させていただきます。

ニアショアアソシエーション登録会員様はエントリーいただけませんのでご了承ください。

以上

2015年7月21日

新規システム開発案件リクエスト表

一般社団法人日本ニアショア開発推進機構
※第三者への転送や配布を禁じます。

(顧客について)

- 依頼元：国内大手SIベンダー
- 顧客担当者の属性：文教系部門管理職
- 状況：オフショア、ニアショア活用の検討
- 優先順位の考え：価格優先・確実性優先・スピード優先・対応ボリューム優先
- 開始時期：現状は調査段階。

○案件概要：

大手教育系企業が展開しているAndroidタブレット上でFlashにて動作する教育コンテンツを、Apple (iPad) 環境で展開していくために、HTML 5 にて書き換え移行の実施を検討しています。約1000本のコンテンツが存在し、現在オフショアorニアショアの活用を検討されています。地方小会社からの発注ではなく、東京本社との直接契約になります。

○期間

スタートは2015年8月または9月頃を想定。2016年4月にリリース予定。

○想定している体制

おおよそですが、50名ほどの体制での作業量を見積もっています。
1社での対応は難しいと思われるので、複数社に分割発注予定となります。

○求められるスキル

一括請負にはなりますが、HTML5, Javascriptの知識、経験が必須になります。
これらの類似した移行プロジェクトの経験があれば優遇されます。

○今後の予定

ご興味がある企業は、以下について情報提供をお願い致します。

- ・ 対応可能ボリューム (体制)
- ・ 類似経験がある場合、移行における開発フロー提案
- ・ ひとりあたりの単価イメージ

以上

2015年3月26日

新規システム開発案件リクエスト表

一般社団法人日本ニアショア開発推進機構
※第三者への転送や配布を禁じます。

（顧客について）

- 依頼元：大手インターネットサービス企業のグループ会社
- 顧客担当者の特性：取締役副社長
- 状況：外注先との契約終了における体制の見直し
- 優先順位の考え：価格優先・確実性優先・スピード優先・生産性優先
- 開始時期：2015年5月を予定

○案件概要：

インターネット周辺サービスで国内最大級を誇る企業のグループ会社にて、月間UU12-13万規模BtoC向けサイトのリプレースを予定されています。4月末に設計能力の高い外部エンジニアとの契約が終了し、社員エンジニアだけでは設計力が弱いため、支援いただける会社を募集されています。
首都圏ではエンジニア不足の環境化でかつRubyの知識が必要ということで、国内まで範囲を広げたいとのことでご相談いただきました。

○使用技術

Rubyにてすべて実装。Ruby on Railsの知識

○求められる体制

いわゆるラボの契約形態可（リモートでのプロジェクト遂行）

設計担当者：1名（設計期間は2ヶ月を想定）

実装担当者：2名（実装期間は6ヶ月を想定）

※設計終了後、メンバーが追加されるイメージになります。

※リプレース終了後も長期で体制が維持される可能性がございます。

○発注先選定のポイント（ニアショア機構記載）：

ラボ型開発で円滑にプロジェクトを進めるための説明と材料の整備

○ご紹介について

当機構の認定ニアショアベンダー企業を優先させていただいております。

顧客打ち合わせ設定時は認定制度の申請を前提とさせていただきます。

○今後の流れについて

エントリを希望される際は、4/1までにご連絡いただければと存じます。

書類で選考後、テレビ会議システムで候補者の方とインタビューを設定致します。

以上

2014年12月4日

新規システム開発案件リクエスト表

一般社団法人日本ニアショア開発推進機構
※第三者への転送や配布を禁じます。

（顧客について）

- 依頼元：東証1部上場総合アミューズメント系企業
- 顧客担当者の特性：IT企画部門
- 状況：現状の課題に関わる相談
- 優先順位の考え：価格優先・確実性優先・スピード優先・生産性優先・提案内容
- 開始時期：現状は企画段階。
- 見積もり締切：2014年12月12日（金）正午

○案件概要：

所属アーティストに関する様々な情報を登録し、社内での情報共有を実現するためのシステムの構築を検討しています。

環境は、GoogleApps上で稼動し、また認証、権限設定についても一元化されているイメージです。

○アーティスト情報管理システム詳細

（内容）

所属アーティストの出演したイベントや関係者とのリレーション情報等をデータベース化する。

（現行）

予算管理システムはあるが、アーティスト情報を管理するものではなく、新規構築。

（目的）

- ・蓄積した情報を分析し、所属アーティストのマネジメント業務に活用する。
- ・情報共有により、マネージャ等が交代した場合の円滑な業務引き継ぎを支援する。

（利用対象）

- ・マネージャ（約100名）
 - ・幹部社員（室長以上約50名）
- （最大グループ全社400名の可能性あり）

- ・海外からのアクセスもあり。

（管理対象データ）

- ・各アーティストの出演したイベント情報（日付、会場、予算、収支、チケット単価、招待客、協賛会社等）や関係者（監督、共演者）情報。対象はテキストデータ。
- ・アーティスト数：約200（今後大幅な増減はなし）

（連携対象）

- ・予算管理システム内のデータは本システムに取り込む。
- ・取り込み方法はCSV取り込みで1回/月。
（予算管理システムからCSV出力は対象外）。

（その他）

なし

○提案のポイント

第二回ニアショアアソシエーションのトークセッションにて、こういうベンダーに発注したいというポイントをふまえた提案が望ましいと思われます。

○ご紹介について

当機構の認定ニアショアベンダー企業を優先させていただいております。
商談設定時は認定の申請を前提とさせていただきます。

○今後の流れについて

12/12までに、お見積書と必要に応じて資料または提案書をメールにて提案書を提出いただきます。

1次選定の後、候補企業様については、打ち合わせを設定します。

以上

2015年7月6日

新規システム開発案件リクエスト表

一般社団法人日本ニアショア開発推進機構
※第三者への転送や配布を禁じます。

(顧客について)

- 依頼元：メディア（大手テレビ局）
- 顧客担当者の特性：イベント担当責任者
- 優先順位の考え：価格優先・確実性優先・スピード優先・品質優先・提案力優先

○案件概要：

大手テレビ局が毎年秋に約3万人が来場するBtoC向けの展示会を幕張メッセにて開催されております。今回はイベント時に、来場者の個人情報を取得し、今後のマーケティングに活用する仕組みの導入を検討されています。

背景として、現状ではブースを訪れた来場者の個人情報を収集する仕組みがなく、出展者がその後のフォローや情報収集できず、費用対効果が図れず出展者が伸び悩んでいます。

上記の理由から、ブースを訪れた来場者に対して、スマートフォンやICカード等を活用して個人情報（メール）を取得し、出展者・来場者ともにメリットが享受できる環境の構築を実現したいと考えております。

今回は開催が2015年11月ということもあり、既に類似プロジェクトの経験がある、またはそのようなサービスを提供されている企業の募集になります。

他、これらの課題を解決できる別の手段のご提案も歓迎致します。（例：iPadを活用したアンケート実施など）

○スケジュール

7月中に顧客に対して提案を実施、8月中旬までには実行可否決定予定です。10月上旬に納品予定。

○ご紹介について

当機構の認定ニアショアベンダー企業を優先させていただいております。

以上